



浜田まさとし通信

発行所：公明党川崎市議団 発行人：浜田まさとし 川崎区宮本町1番地 Tel 200-3361 Fax 245-4137
HPアドレス <http://www.m-hamada.com> 印刷所：光明印刷 川崎市幸区塚越4-345

父子手帳の充実を！ シニアの介護人材を支援！

3月議会では、(1)シニアの介護研修受講を支援し、介護人材の育成を、(2)公共施設への冷水機設置でマイボトル(水筒)の利用を進め、ペットボトルごみの削減を、(3)多摩川を船でわたる観光クルーズなど、小さな旅(マイクロツーリズム)を増やそう、と質問しました。また、12月議会では、母子健康手帳といっしょに渡される「父子手帳」の内容充実を訴えました。



介護の研修を受けやすく！

高齢化により、川崎市における介護人材の必要数は、2020年の2万9千人から2025年の3万7千人へと5年間で8千人、27%増えると予想されています。シニアの皆さんが介護研修を受講しやすくすることで、介護人材を育成しようと提案しました。

健康福祉局長は「今年4月から介護の初任者研修と実務者研修の受講料補助を2割補助・3割補助から全額補助へと充実。また、新たに雇用する介護職員には、最長3年間、家賃の2分の1・上限3万円を補助します。介護分野で働く人材の約2割が60歳以上ですが、さらにシニアの皆さんをはじめ、多様な人材が介護分野で働けるよう支援します」と答弁しました。

(介護研修の情報は、「川崎市総合研修センター」で検索してください)

冷水機でプラごみ削減を！

こども文化センターや区役所などに設置されている公共施設のウォーターサーバー(冷水機)について、設置を増やしてマイボトル(水筒)の利用を進め、海洋汚染や温暖化につながるペットボトルごみを減ら

そうと質問しました。

環境局長は「昨年4月から市内29か所にウォーターサーバーを設置したことで、10カ月間で500ミリリットルのペットボトル10万本分の削減ができました。環境教育にもなり、脱炭素社会へ向けた有効な取り組みです」と答えました。



父親の育児参加を支援！

生後6~8か月の赤ちゃんが、父と母の違いを感じ、お父さんの抱っこに泣くことがあります。これは成長の証なのに「パパ見知り」されたと落ち込むお父さんがいると聞いたことから、父親への育児情報の提供充実を求めました。

こども未来局長は、「父親のために育児のポイントをまとめた父子手帳を、母子健康手帳と一緒に渡しており、両親学級や父親向けの育児講座も開いていますが、さらに父子手帳の内容を充実して行きます」と答えました。

皆さんの声の実現しました！



四谷上町

急な傾斜で車いすが通れなかつた歩道を改善



観音2丁目

街路樹の根でデコボコになっていた歩道を改修



浜町1丁目

雨水が流れやすくするよう集水口と側溝を改修



小田5丁目

古くなった安全対策シートを13カ所更新

視察報告 学校のトイレが快適に！

平成30年まで年間7校ずつだった「小中学校のトイレ快適化工事(和式から洋式への変更、手洗いなどの自動水栓化、LED化など)」について、子どもの健康につながり、生徒や保護者などのニーズが高いことから、加速すべきと質問。令和元年から年間32~44校の工事実施に増え、令和4年度で完了予定となりました。



公明知っとくプラザ 市立看護大学が人気！

令和4年 2月16日 読売新聞

川崎市立看護大 志願殺到
今年、3年制短期大学から4年制に移行して開学する川崎市立看護大学(幸区)の志願者が、前年より約2倍に増え、入試の前期試験は志願者倍率が8倍、後期は27倍となりました。市内在住者は、入学金が通常(28万2千円)の半額となります。

今年、3年制短期大学から4年制に移行して開学する川崎市立看護大学(幸区)の志願者が、前年より約2倍に増え、入試の前期試験は志願者倍率が8倍、後期は27倍となりました。市内在住者は、入学金が通常(28万2千円)の半額となります。